

R5 中学校 模擬授業

○ 中学校 第1学年 国語

書写の指導において、漢字の行書について初めて学習する際の導入場面の授業を行ってください。

○ 中学校 第3学年 国語

学校図書館の資料を参考にして批評文を書くという単元を設定したところ、「タブレットを使ってネット検索で調べたい。」という発言があった。これをふまえて、図書資料とインターネット上の情報の扱いについて、授業を行ってください。

○ 中学校 社会

「労働」に関して学習する授業を行います。社会科のいずれかの分野において、生徒の興味・関心をひきつける工夫を盛り込んだ上で、導入部分の授業を行ってください。

○ 中学校 社会

「資源・エネルギー」に関して学習する授業を行います。社会科のいずれかの分野において、生徒の興味・関心をひきつける工夫を盛り込んだ上で、導入部分の授業を行ってください。

○ 中学校 第1学年 数学

これまでに方程式とその解について学習しました。等式の性質についての授業を行ってください。

○ 中学校 第3学年 数学

これまでに関数 $y = ax^2$ のグラフを学習しました。関数 $y = ax^2$ の変化の割合について新たに学習する授業を行ってください。

○ 中学校 第1学年 理科

身の回りの物質とその性質についての学習は前時までに終わっているものとします。「気体の発生と性質」の導入場面の授業を行ってください。

○ 中学校 第2学年 理科

気象要素、気象観測についての学習は前時までに終わっているものとします。「霧や雲の発生」の導入場面の授業を行ってください。

○ 中学校 第3学年 英語

「偉人を紹介する」というトピックで「話すこと（やり取り）」と「書くこと」の2つの領域を統合した言語活動を行うことにしました。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを設定した上で授業を行ってください。なお、授業では基本的に英語を用いることとします。

○ 中学校 第3学年 英語

「日本や郷土の文化を紹介する」というトピックで「話すこと（やり取り）」と「書くこと」の2つの領域を統合した言語活動を行うことにしました。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを設定した上で授業を行ってください。なお、授業では基本的に英語を用いることとします。

○ 中学校 第1学年 音楽

鑑賞の学習で曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴く学習を行います。音楽的な見方・考え方を働かせる場面を設定し、授業を行ってください。なお、取り扱う教材は任意とします。

○ 中学校 第2学年 音楽

言葉の抑揚を生かして旋律をつくる学習をします。旋律をつくる際の課題や条件を設定し、授業を行ってください。

○ 中学校 第1学年 美術

アクリル絵の具を用いて校庭にある木を描く学習を行います。小学校で使っていた水彩絵の具との違いに触れながら、導入場面の授業を行ってください。

○ 中学校 第3学年 美術

卒業に向けて、卒業生や地域の方の思いを踏まえ、学校のシンボルとなるモニュメントのマケットを制作しました。作品と置きたい場所とをタブレット上で合成させたものを用いて相互鑑賞の授業を行ってください。

○ 中学校 第1学年 保健体育「保健」

「生活習慣と健康」の学習を行います。そのうち、「休養及び睡眠と健康」について授業を行ってください。

○ 中学校 第2学年 保健体育「保健」

「傷害の防止」の学習を行います。そのうち、「自然災害による傷害の防止」について授業を行ってください。

○ 中学校 第2学年 技術

エネルギー変換の技術における、「回転速度と回転力の関係」について、「自転車」を例に授業を行ってください。

○ 中学校 第3学年 技術

情報の技術における「計測・制御システム」について、「自動車」を例に授業を行ってください。

○ 中学校 第1学年 家庭

幼児や高齢者がいる家庭を想定し、「家庭内事故の予防」について授業を行ってください。

○ 中学校 第3学年 家庭

幼児とのふれ合い体験の前に、「幼児との関わり方の工夫」について授業を行ってください。

○ 中学校特別支援学級 知的障がい 単一障がい 第1学年 生活単元学習 生徒3名

お世話になっている先生にクッキーを作って、プレゼントをする単元の導入場面の授業を行ってください。なお、生徒3名のうち1名は、活動の内容について自分で決めた気持ちが強いために、友達の意見を受け入れにくい生徒がいます。

○ 中学校特別支援学級 知的障がい 単一障がい 第3学年 特別活動 生徒3名

学級活動で、インターネットの利用について利点と留意点を知り、節度ある利用の仕方について考えることを目標にした授業を行ってください。なお、生徒3名のうち1名は、話を最後まで聞いて答えることが苦手で、一方的に自分の考えを言おうとする生徒がいます。